

～地域とともにある学校づくりをめざして～

寿都町コミュニティ・スクールだより

第14号 平成30年12月5日 発行

発行 者：寿都町学校運営協議会連絡会

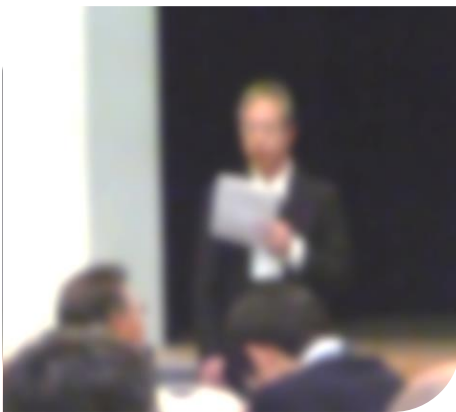
～寿都の子どもたちが地域と親しみ、夢や希望を持って進むために～

平成30年度 寿都町コミュニティ・スクール交流会を開催しました

11月22日（木）、町内の学校運営協議会（保護者や地域住民が学校運営に参画する組織）委員と学校関係者が集まり、コミュニティ・スクール（CS）交流会を開催しました。昨年度CSを設置した寿都高等学校運営協議会や学校支援ボランティアの方も参加し、58名が交流を深めました。

交流会の前半は全国コミュニティ・スクール研究大会の参加報告と、寿都高等学校運営協議会から発表があり、後半は参加者がグループに分かれて意見交換を行いました。

●全国コミュニティ・スクール研究大会 参加報告●



10月に開催された「2018全国コミュニティ・スクール研究大会 in 三笠」の参加委員を代表して、寿都中学校運営協議会 ○○校長より報告しました。

基調講演やパネルディスカッションの内容を振り返り、過疎地域こそその強みとなる交流を活かしたCSの取組や、子どもたちが地域を知り、やがては「子どもが地域を創る」ために異質性を受け入れて共有する「つながり」が大切だということを再確認しました。

●寿都高等学校運営協議会●

平成29年度にスタートした寿都高等学校コミュニティ・スクールのこれまでの活動と展望を○○校長から発表しました。

今後、学校運営や課題に対して、地域ならではの新鮮な視点を活かした「地域に信頼され、魅力ある学校づくり」を目指して、町内の各小・中学校と高校のCSがこれまで以上に連携して活動していきます。



●分散会のテーマ● 「寿都の子どもたちが、どんな大人に育ってほしいか」

それぞれの立場のみなさまから、寿都の子どもたちに対する熱い思いをお話しいただきました。ほんの一部ですが、その声をご紹介します。

○今、寿都にある地域の資源○

豊かな自然・豊富な水産物
歴史を感じられる資料や建物
世代を越えた人々の関わり
地域の人が学校を応援
寿都を好きな子どもが多い
まだまだ可能性が眠っている…！

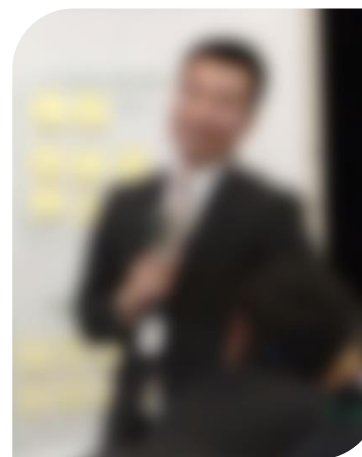


○次代を担う子どもたちに求める力○

優しさ・思いやり
チャレンジ精神
グローバルな視点
競争心
自己肯定感

○こんな大人に育ってほしい！○

人との関わりを大切にする大人
「寿都ならではの」のものを感じ取れる
自分の道を切り開いてほしい
歴史や文化を大切にしてほしい
寿都を自慢できる大人に！
寿都を出ても寿都の良さを発信してほしい
自分を好きになってね♪



○そのためには…○

外の世界に触れてくる
そしてまた寿都に戻って来る
寿都の魅力を再認識
ボランティアの皆さんの熱い思い
青年層の活躍にも期待！